

学生の皆さんへ、さらなるお願いです。

2021年8月2日
埼玉県立大学 学長
星 文彦

2021年8月2日から31日まで、埼玉県を含む首都圏三県に緊急事態宣言が発令されました。

皆さんご承知のように、新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るい、特に若年層を中心に感染が過去にないスピードで拡大しています。本学でも、先週から、アルバイト先などで感染者と接触し、PCR検査を受ける学生が増加しています。これまで以上に注意することが必要です。

一方、本学SPUでは、これまでのところは学内での感染やクラスター等の発生はありません。皆さんの学内での感染予防行動の成果です。心から感謝いたします。

さて、前期課程が終了段階を迎え、一部学生の臨地実習を除くと、全学的な夏休みに入ります。本来であれば、この時期ならではの学業以外の活動が期待されますが、緊急事態宣言の発令に伴い、残念ながらサークル活動は抑制をせざるを得ません。日々の健康観察をはじめ、大学から発信される感染予防に関する指示等に基づく行動をお願いいたします。

感染抑止は、私たち一人一人の日常での感染予防行動にかかっています。皆さんには、学内の感染予防行動に即した日常活動を行い、ご家族や周囲の友人、関係者に対して、その感染予防行動の啓発をお願いいたします。

また、現在のところワクチン接種が最も効果のある感染抑止策となっています。しかしながら国のワクチン供給事情による本学SPUでの職域接種の断念は苦渋の決断でした。学生の皆さんには、後期からの授業や実習およびサークル活動など、自由な学生活動の再開に向けて、国および地方自治体、その他のワクチン接種事業に積極的に参加し、自主的にワクチン接種を受けていただくようお願いいたします。

Let's do our best with SPU mind !

(本学ならではのマインドで、最善を尽くしましょう)